

様式第19号(2) (第14条関係)

(表面)

産業廃棄物の処分実績報告書(令和 年度)  
 特別管理産業廃棄物

— 中間処分業・最終処分業 —

令和 年 月 日

(あて先)  
 埼玉県知事

住所

氏名

電話番号

(法人にあっては、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名)

令和 年度の 産業廃棄物の処理実績について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第14条第3項の規定により、次のとおり報告します。  
 特別管理産業廃棄物

許可の種類	委託者(排出事業者又は処分業者)			許可年月日	年 月 日	許可番号	受託者				
産業廃棄物 ・特別管理 産業廃棄物 の種類	許可番号	氏名又は名称	受託量 (単位) ※ (t・m <sup>3</sup> )	処分方法	処分量 (t・m <sup>3</sup> )	処分後量 (t・m <sup>3</sup> )	許可番号	氏名又は名称	委託内容	委託量 (t・m <sup>3</sup> )	※
	住所			処分場所			住所				
*3		*1									
		*2				*2				*2	
*3		*1									
		*2				*2				*2	
*3		*1									
		*2				*2				*2	
*3		*1									
		*2				*2				*2	

(裏面)

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類	委託者（排出事業者又は処分業者）				処 分			受 託 者				
	許可番号	氏名又は名称	受託量 (単位) (t・m <sup>3</sup> )	※	処分方法	処分量 (t・m <sup>3</sup> )	処分後量 (t・m <sup>3</sup> )	許可番号	氏名又は名称	委託内容	委託量 (t・m <sup>3</sup> )	※
	住 所		※	※	処 分 場 所			住 所			※	
*3		*1										
		*2				*2			*2			
*3		*1										
		*2				*2			*2			
*3		*1										
		*2				*2			*2			
*3		*1										
		*2				*2			*2			
*3		*1										
		*2				*2			*2			

- 備考
- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに処理した産業廃棄物の量を記載して6月30日までに提出すること。
  - 委託者とは、報告者に処分を委託した者をいい、排出事業者から委託を受ける場合と処分業者から再委託を受ける場合があること。なお、処分業者からの再委託である場合は、その※欄に（再）と記載すること。
  - 受託者とは、報告者が処分を委託した者をいい、処分により生じた産業廃棄物の処分を委託した場合にあっては、その※※欄に（残）と、処分を再委託した場合にあってはその※※欄に（再）と記載すること。
  - 産業廃棄物の処理施設の処分実績（細則第14条第3項第8号）については、処理施設で処分した量を別紙に記入し添付すること。
  - 単位は、なるべくtに換算して記入すること。**
  - 「\*1」欄には、別表1の排出業種分類一覧を参照して、事業種コードを記入すること。
  - 「\*2」欄には、別表2の都道府県固有番号を参照して、自治体コードを記入すること。
  - 「\*3」欄には、別表3の産業廃棄物の種類コード表を参照して、種類コードを記入すること。

様式第19号(2) (別紙)

産業廃棄物の処理施設における処分実績報告書 (令和 年度)

産業廃棄物・ 特別管理産業廃 棄物処理施設の 種類	処分した産業廃棄物の種類と年間処理量(単位 t・m <sup>3</sup> )				処分後の産業廃棄物の処分量(単位 t・m <sup>3</sup> )					
	A	*3	A	*3	A	*3	種 類	排 出 量	処 理 方 法	処 分 量
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
							*3			
合 計										

- 備考 1 処分した産業廃棄物の種類をA欄に記入して、それぞれの種類ごとに年間の処分量を記入すること。  
 2 単位は、なるべくtに換算して記入すること。  
 3 「\*3」欄には、別表3の産業廃棄物の種類コード表を参照して、種類コードを記入すること。